

岐阜県家畜伝染病防疫対策本部 第7回本部員会議

日時：平成30年10月10日（水）

13時00分～

場所：県庁4F 特別会議室

I 移動制限区域の解除について

II 野生いのしし対策について

I 移動制限区域の解除について

発生農場を中心とした半径3キロメートル以内に設定した「移動制限区域」については、発生農場の防疫措置完了後28日が経過することから、国と協議した結果、移動制限を解除

※今回、移動制限区域内に対象農場はない。

1 移動制限区域の解除

- ・対象：移動制限区域内 農場なし
- ・解除日：10月10日（水）午前0時
（10月9日 記者公表（農林水産省同時発表）、県告示）
- ・消毒ポイントの閉鎖：
解除に合わせ、発生農場から3km地点の消毒ポイント1箇所を閉鎖

2 農場の監視体制の変更

- ・県告示により、県内60農場に義務付けていた1日2回の報告を、1日1回に変更する。
- ・一方、いのししの調査対象区域にある農場については別途監視体制を強化（Ⅱの3の（2）の②参照）

Ⅱ 野生いのしし対策について

1 豚コレラ感染が判明したいのししの状況（10月9日現在）

死亡または捕獲した、いのしし 133頭（死亡28頭、捕獲105頭）
うち陽性 19頭（死亡12頭、捕獲7頭）

2 野生いのししの調査捕獲の結果

（1）豚コレラ陽性判定の死亡いのしし確認地域における調査捕獲

- ・内 容：岐阜市畜産センターを中心とする区域等において、野生いのししの浸潤状況を把握するとともに個体数を減らすための捕獲を実施
- ・実施期間：平成30年9月25日～10月8日（14日間）
- ・調査地域：岐阜市椿洞地域、大洞地域
※9月30日からは、隣接する各務原市と山口市の一部の地域にも拡大
- ・調査結果：捕獲頭数 10頭
陽性6頭（椿洞地域2頭、大洞地域4頭）
陰性4頭（椿洞地域）

（2）調査対象区域の外縁部における調査捕獲

- ・内 容：調査対象区域の外縁部において野生いのししの浸潤状況を把握するための捕獲を実施
- ・実施期間：平成30年9月27日～10月8日（12日間）
- ・調査地域：調査対象区域の外縁部に当たる地域
（対象となる市町村）
各務原市、本巣市、瑞穂市、山口市、関市、美濃市、
美濃加茂市、北方町、岐南町、笠松町、大野町、揖斐川町、
富加町、坂祝町
- ・調査結果：捕獲頭数 14頭
陽性 0頭
陰性14頭（山口市、富加町、岐阜市、揖斐川町、本巣市）

3 野生いのししの今後の対策等

(1) 野生いのしし感染拡大防止対策

①野生いのししの捕獲 **継続**

- ・内 容：豚コレラの感染が認められるいのししが集中して確認されている区域において、個体数を減らすための捕獲を継続するとともに、調査対象区域の外縁部のうち重点区域を中心に浸潤状況を把握するための捕獲を継続
- ・実施期間：平成30年10月11日（木）～10月31日（水）
- ・実施地域：豚コレラの感染が認められるいのししが集中して確認される地域
岐阜市椿洞地域・大洞地域
（隣接する各務原市と山県市の一部の地域を含む）
調査対象区域の外縁部にあたる地域
各務原市、本巣市、瑞穂市、山県市、関市、美濃市、美濃加茂市、北方町、岐南町、笠松町、大野町、揖斐川町、富加町、坂祝町

②野生いのししの拡散防止対策 **新規**

- ・内 容：豚コレラの感染が認められるいのししが集中して発見されている区域からの拡散を防止するため、防護柵の設置、草刈りなどによる緩衝帯の整備等を実施
- ・実施期間：平成30年10月中旬～10月末
- ・実施地域：岐阜市椿洞地域・大洞地域、各務原市、山県市、関市

③野生いのししの生息密度の把握 **新規**

- ・内 容：調査捕獲の効果を確認するとともに、新たにわなを仕掛けるポイントの選定などの対策に役立てるため、豚コレラ陽性判定の死亡いのししが確認された区域の周辺部において、生息密度を把握するための調査を実施
- ・実施期間：平成30年10月中旬～11月中旬
- ・実施地域：岐阜市椿洞地域・大洞地域、各務原市、山県市

(2) 農場の防疫体制の強化

①侵入防止対策の強化

○養豚場へのワイヤーメッシュ柵の設置 **新規**

- ・従来の電気柵より強固なワイヤーメッシュ柵を畜舎の周囲に設置する農場に対し、その経費の一部を支援

補助金交付先 (一社) 岐阜県畜産協会

補助率 1 / 2

実施時期 10月中旬～

②監視体制の強化

◎監視対象範囲の拡大

- ・いのししの調査対象区域内にある監視対象農場（7農場）と同等の監視レベルを、同区域内にある17農場に拡大

*いのししの調査対象農場

- ・いのしし調査対象区域（発生農場、堆肥センター及び陽性いのしし発見箇所から半径10kmの範囲内）にある17農場（現在監視を継続中の7農場を含む。）

◎監視内容

○飼育豚の健康状態の詳細な定期報告 **拡充**

- ・内 容：いのししの調査対象農場から詳細な状況報告（毎日2回）

○農場の防疫体制の点検強化に向けた立入調査の実施 **新規**

- ・内 容：いのししの調査対象農場の防疫体制を強化するため豚コレラウイルス侵入防止対策の現地確認検査を新たに実施（週1回）

- ・確認検査項目

◇農場出入口の消毒設備設置状況

◇畜舎専用の防護服、長靴の使用実態

◇電気柵の設置など野生動物侵入防止対策の状況 等

○防疫資材の追加配布 **拡充**

- ・検査結果に基づき、必要に応じて防疫資材を追加配布

野生イノシシの捕獲状況（10/9現在）

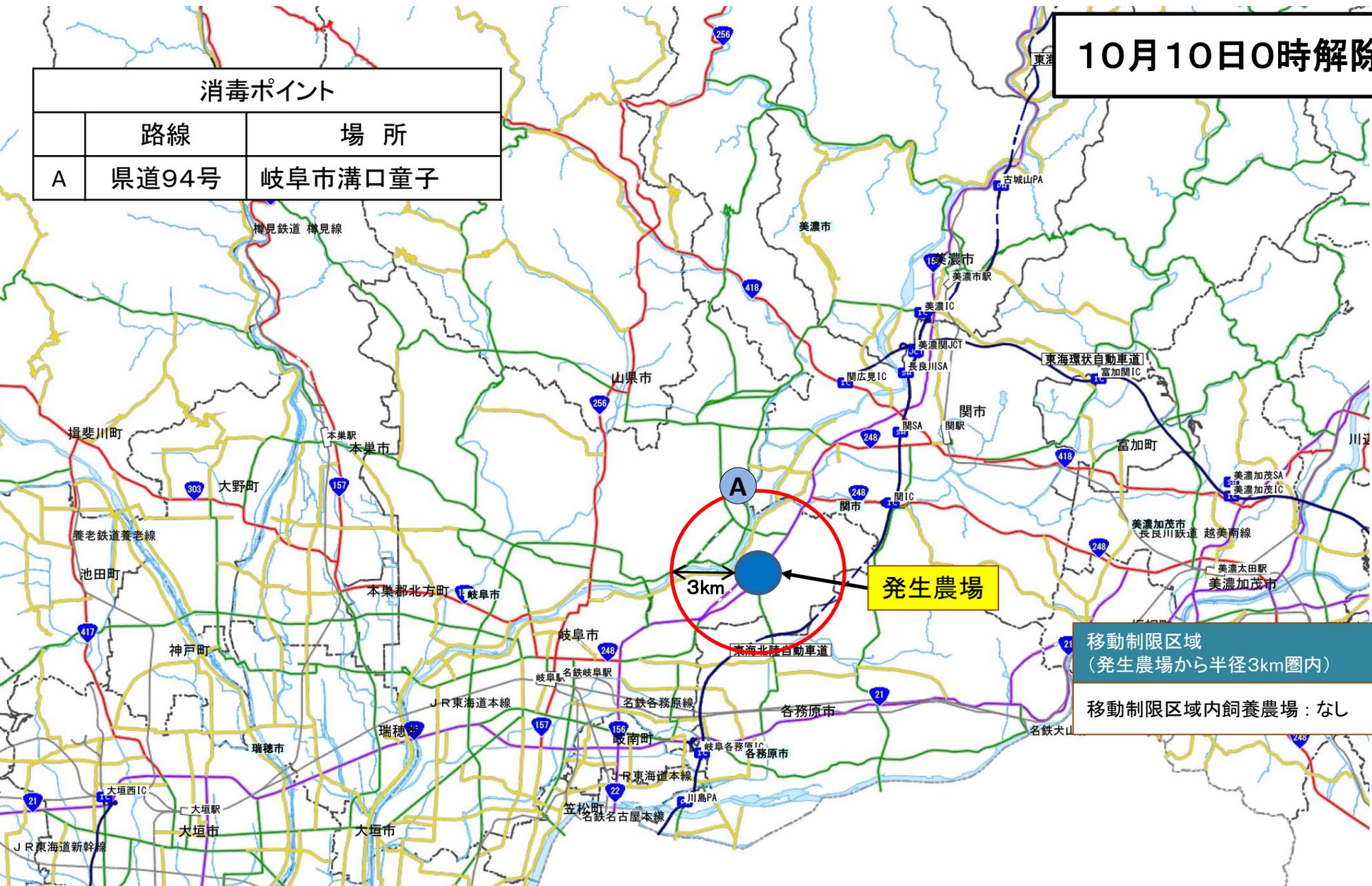
* 調査捕獲期間： ①9/25～10/8
②9/27～10/8

調査対象区域		捕獲イノシシ						死亡イノシシ		合計	
		調査捕獲		有害捕獲		小計		陽性	陰性	陽性	陰性
		陽性	陰性	陽性	陰性	陽性	陰性				
調査対象区域		6	18	1	55	7	73	12	3	19	76
①感染イノシシが集中している地域	岐阜市椿洞地域	2	1	0	0	2	1	9	0	11	1
	岐阜市椿洞周辺地域 (山泉市の一部)	0	3	0	0	0	3	0	0	0	3
	岐阜市大洞地域	2	0	0	0	2	0	1	0	3	0
	岐阜市大洞周辺地域 (各務原市の一部)	2	0	1	0	3	0	2	0	5	0
	計	6	4	1	0	7	4	12	0	19	4
②調査対象区域の外縁部	15市町 (岐阜市、各務原市、本巣市、瑞穂市、山泉市、関市、美濃市、美濃加茂市、北方町、岐南町、笠松町、大野町、揖斐川町、富加町、坂祝町)	0	14	0	55	0	69	0	3	0	72
調査対象区域外		対象外		0	25	0	25	0	13	0	38
合計		6	18	1	80	7	98	12	16	19	114
総計										133	

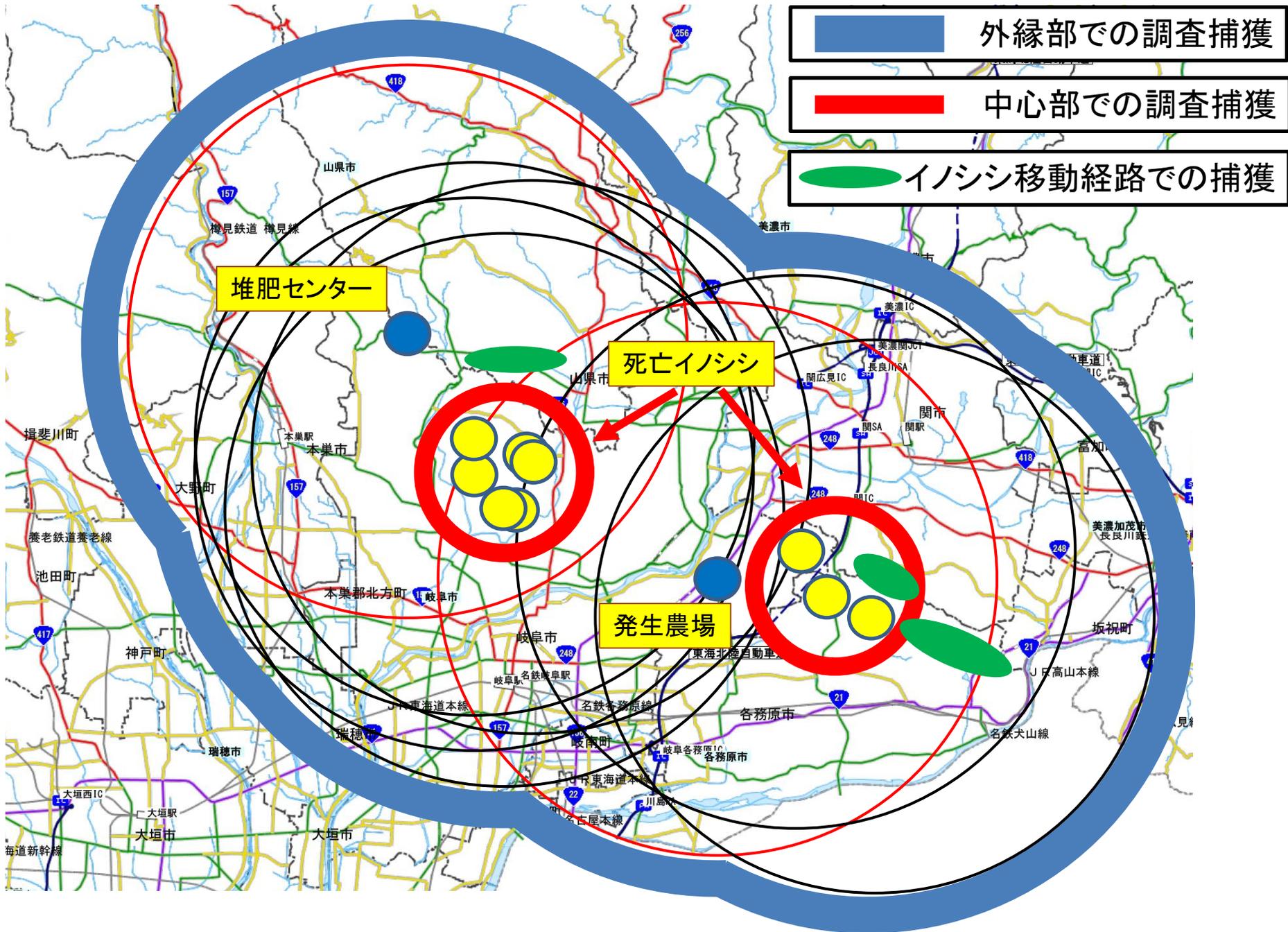
豚コレラ発生農場及び移動制限区域等

10月10日0時解除

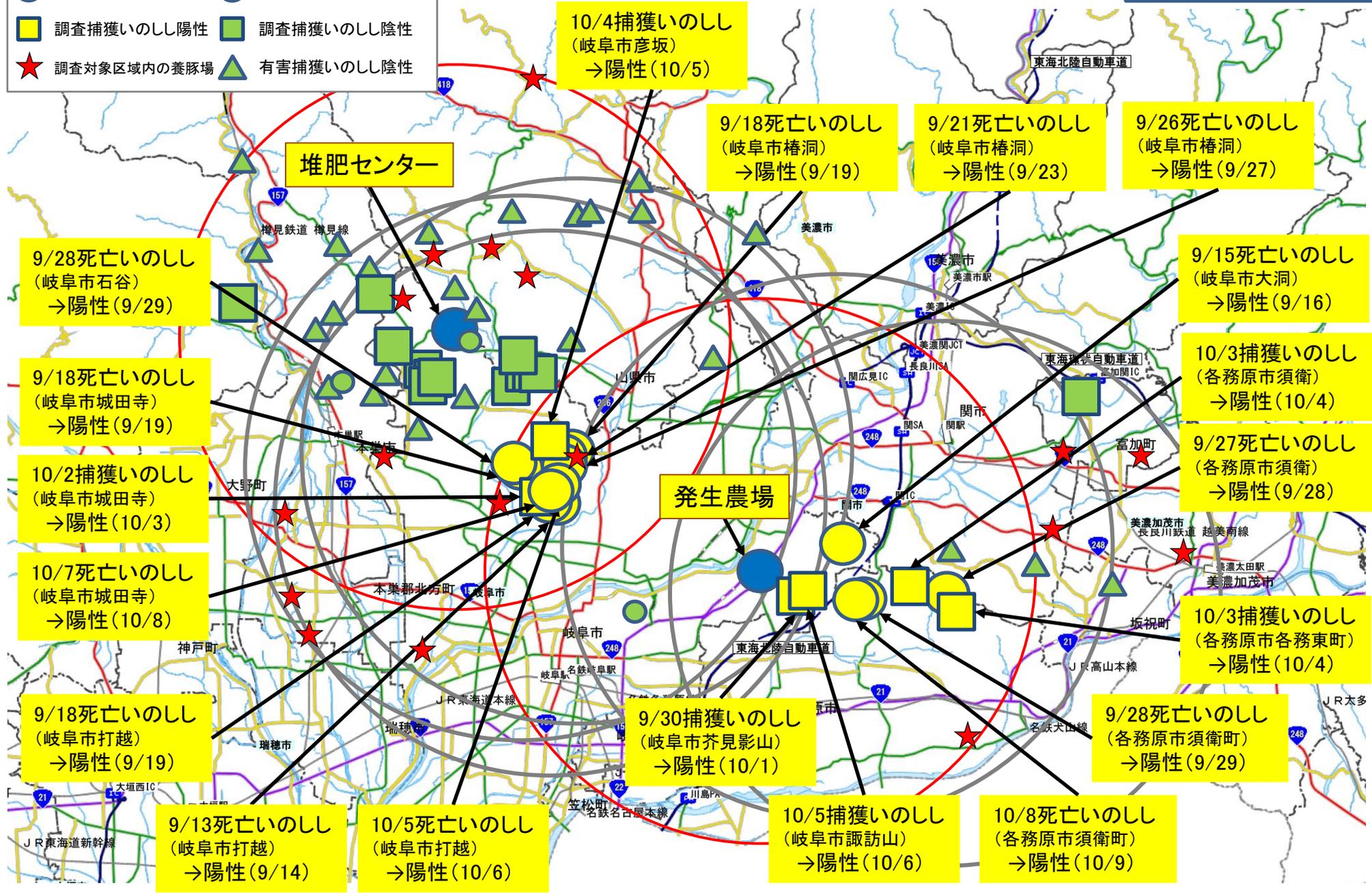
消毒ポイント		
	路線	場所
A	県道94号	岐阜市溝口童子



移動制限区域
(発生農場から半径3km圏内)
移動制限区域内飼養農場：なし



● 死亡いのしし陽性 ● 死亡いのしし陰性
 調査捕獲いのしし陽性 調査捕獲いのしし陰性
★ 調査対象区域内の養豚場 ▲ 有害捕獲いのしし陰性



椿洞地域及び周辺地域での取り組み

山県市梅原地区での調査捕獲(9/30～)

椿洞地区調査エリア(9/25～)

- 凡例
- : 調査捕獲(PCR陽性)
 - : 調査捕獲(PCR陰性)
 - : 死亡個体(PCR陽性)

